

水道事業の今とこれから

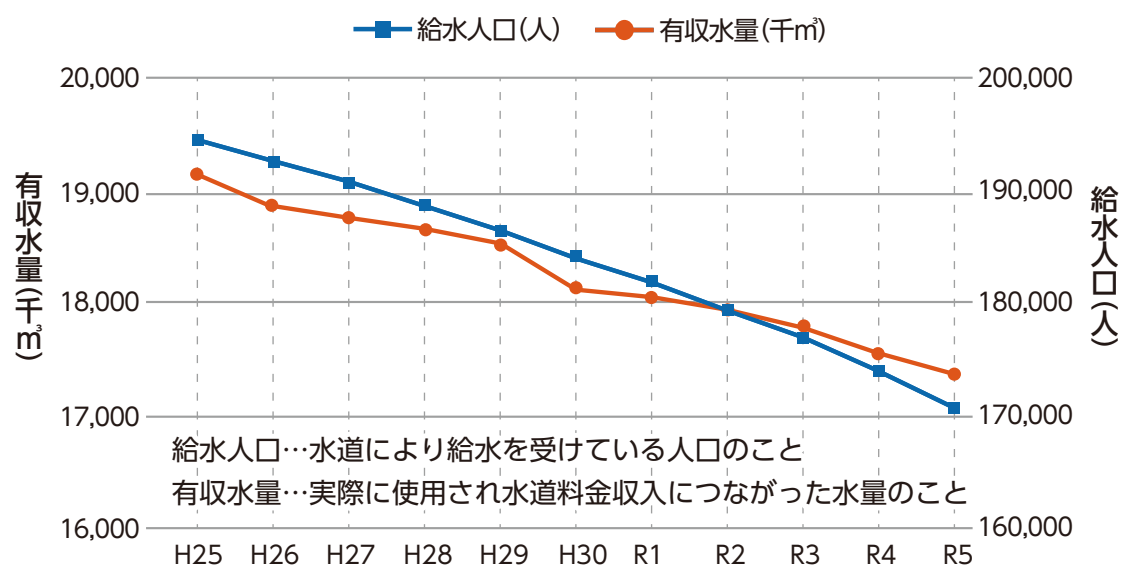
水道事業は、水を使用した方に負担いただいている水道料金によって賄われています。

しかし、近年の人口減少等により使用水量が減り、料金収入の減少傾向が続いています。今後も現在の水道料金を維持した場合、2027 (令和9) 年度末には資金不足が生じる見込みです。

このような状況の中、2025 (令和7) 年 1 月 10 日に、「上下水道事業の経営のあり方」および「上下水道料金のあり方」について市長から上下水道事業審議会へ諮問を行いました。

審議会では計 5 回にわたり諮問に対する議論がなされ、2025 (令和7) 年 3 月 28 日に市長へ答申が行われました。

給水人口と有収水量の推移



答申概要 ①



今後も厳しい経営状況が見込まれることから、水道料金の値上げはやむを得ない状況である。

答申概要 ②

さまざまな物価が高騰する厳しい社会・経済情勢を考慮し、改定率の圧縮に努め、市民負担の軽減に十分配慮すること。

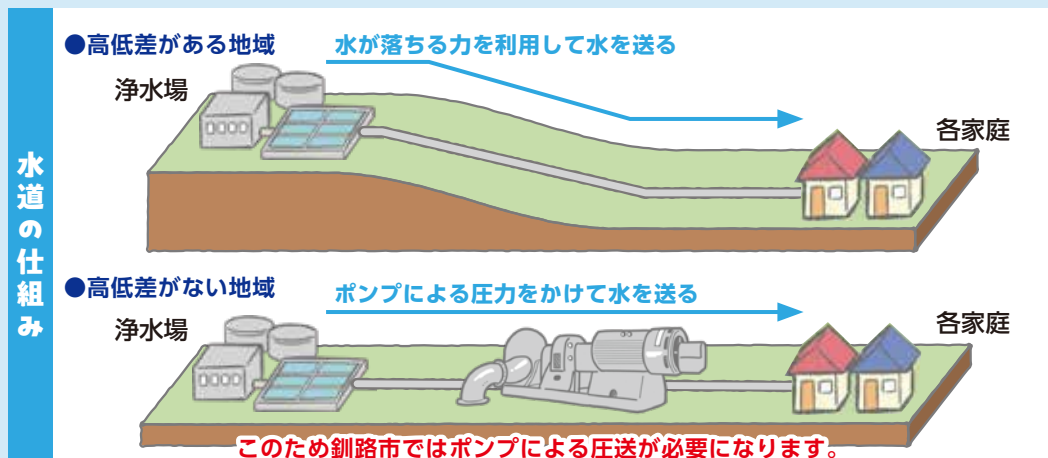
答申概要 ③

経費削減等による経営の効率化や施設更新事業の財源となる国からの補助金確保に向けた要望などの取り組みを引き続き行うなど、長期的視野に立った効率的な事業運営を図ること。

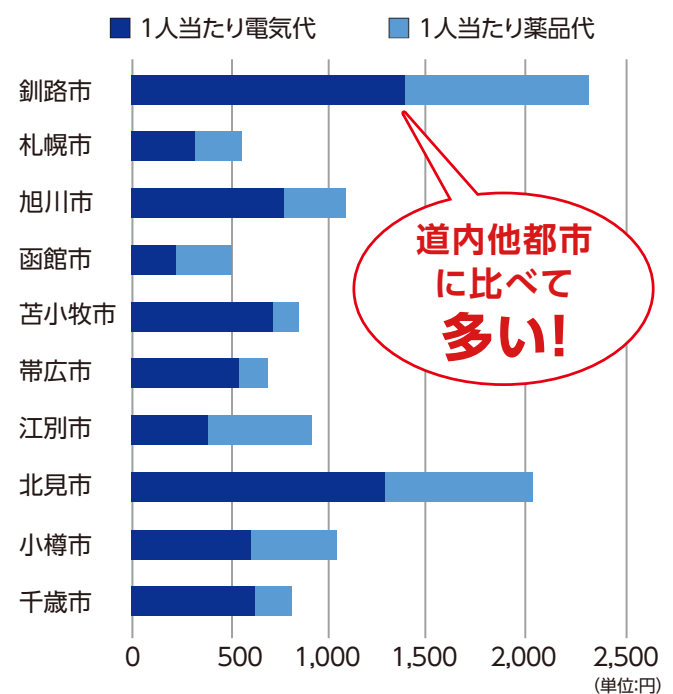
釧路市の水・地形の特徴

愛国浄水場で浄水処理をしている水には多くの有機物が含まれており、処理が難しい水質です。水道水を作るには多くの薬品を使うため、薬品にかかる費用が他都市に比べて多くなっています。

また、平地が多い市街地にはポンプによる圧力で水を送るため、電気代（動力費）も多く掛かっています。



給水人口1人当たりの電気代および薬品代の比較



愛国浄水場を一般開放します



水道水が作られる仕組みが見学できます。ぜひご来場ください。

※新愛国浄水場は、現愛国浄水場3階から見ることができます。

日時 6月1日(日) 午前10時～午後2時 (最終受付)

場所 愛国浄水場 (愛国西4-9-25)

申込 不要

問合せ 愛国浄水場 (☎36-7354)

※施設の駐車場には限りがあります。公共交通機関の利用や乗り合わせでのご来場にご協力ください。

愛国浄水場の仕組みなどを紹介するホームページを公開しています▶

バスをご利用の場合

▶ 釧路駅前⑨番のりばから
くしろバス イオン昭和線 (77)
～「東川町」下車
▶ 所要時間 17分 ▶ 運賃 230円

※バス停「東川町」には、くしろバス たんちょう線 (222) (まりも団地～イオン昭和店～東川町～イオン釧路店) も停車します。

